

令和5年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和6年2月7日(土)

学校法人清麗学園 両国幼稚園

1. 本園の教育目標

- ①たくましい活動力とそれを成し得る健全な心身を持つ子ども
- ②自分で考え、感じ、生き生きと自主的に行動することのできる子ども
- ③社会生活の正しい習慣が身についた子ども
- ④豊かな情操と共に、創造性のある表現ができる子ども

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・仏教的慈愛の精神に基づくカリキュラムを見直し、御仏の教え(本年度は「やさしさ」)を徹底していく。
- ・教職員においても「やさしさ」をテーマに研修を実施し、保育の見直しを図る。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	仏教教育の徹底	A	12月の成道会を1つの目標に、毎月1回、集会を行う。「やさしい気持ち」をテーマに保育者が素話・パネルシアターなど毎回工夫して臨み、一貫して取り組めた。
2	園内研修の充実	B	当園が定める「指針」のほか、国や各種団体のガイドラインなどを教職員間で共通理解。「子ども中心のやさしい気持ち」を基本姿勢に、保育の振り返りを行った。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	2つの評価項目について重点的に取り組んだ結果、これまでの保育の総点検・総見直しができる。保育者の原点は「やさしさ」であることを再確認。日々の保育やカリキュラムの課題も明確になった。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	幼稚園教育の意義を広く啓蒙する	幼稚園教育の大切さに共感くださる一流の有識者をお招きし、講演会・演奏会などを実施。園児親子に特別感ある経験を提供する。
2	環境	新園舎移行から10年を迎え、設備・建物の総点検を行う。早めの修理・修繕を計画し、安全な園庭・園内環境を保持する。

6. 学校関係者評価委員会の評価

子どもたちが目を輝かせ、生き生きと活動している。また、先生方も子どもたちと一緒に楽しそうに活動する様子が見られ、園全体が明るい雰囲気活気がある。行事においても、発表内容が素晴らしく、先生方の指導力の高さを感じる。